

(公表用)

条件付一般競争入札 質問・回答書

工事名 南部図書館耐震補強外機械設備工事

| | 質問内容 | 回答 |
|---|--|--|
| 2 | アスベスト撤去に伴う作業手順等をご指示ください。 | アスベスト撤去に伴う作業手順については、適正に作業ができるよう、石綿作業主任者が手順の決定を行ってください。 |
| 3 | アスベスト撤去について、内訳書から本工事ではダクトパッキン部×30箇所と配管エルゴ部保温材×135箇所と読取れますが各箇所のサイズ・口径の内訳数量をご教示ください。 | ダクトパッキン部 600×700-10 箇所 1150×600-8 箇所 700×1000-12 箇所 配管エルゴ部保温材 20A-20 箇所 25A-30 箇所 32A-10 箇所 40A-15 箇所 50A-16 箇所 65A-15 箇所 80A-17 箇所 100A-12 箇所 となります。 |

(公表用)

条件付一般競争入札 質問・回答書

工事名 南部図書館耐震補強外機械設備工事

| 質問内容 | | 回答 |
|------|---|---|
| 1 | 図面 M-12 記載の温度検出器×1、湿度検出器×1について仕様及び型番をそれぞれ指示ください。 | 温度検出器 室内用 0～60℃（既存同等品） 湿度検出器 室内用 0～100%（既存同等品） となります。 |
| 2 | 上記検出器について、ACP1-3 系統用と考えてよろしいでしょうか。 | ACP1-3 系統用です。 |
| 3 | 空調設備、衛生設備機器撤去に伴う配線撤去について図面・内訳書に記載が無くわかりませんが、本工事見積書ではどのように考えればよろしいでしょうか。 | 別途発注の電気設備工事に対応となります。本工事の内容には含まれていません。 |

(公表用)

条件付一般競争入札 質問・回答書

工事名 南部図書館耐震補強外機械設備工事

| | 質問内容 | 回答 |
|---|--|--------------|
| 1 | 図面番号 M-35 に 12 月 1 日から 3 月 8 日までを全館無人期間とすると記載がありますが、本工事の積算に用いている単価の補正は、全館無人改修、執務並行改修のいずれに該当するのでしょうか。 | 全館無人改修となります。 |
| | | |

(公表用)

条件付一般競争入札 質問・回答書

工事名 南部図書館耐震補強外機械設備工事

| 質問内容 | | 回答 |
|------|--|---|
| 1 | 冷媒配管より 9.52Φ(8mm)と 15.88Φ(20mm)の数量について、図面と内訳書では図面の方が多いように思われますが、内訳書数量を正と考えてよろしいでしょうか。 | 内訳書が正となります。積算は内訳書のとおりにしてください。工事の際に施工協議の対象とします。 |
| 2 | 排水設備について、図面内容と内訳書では口径や数量が異なりますが内訳書を正と考えればよろしいでしょうか。 | 内訳書が正となります。 |
| 3 | 消火設備埋設配管材料は M-02 図では消火用ポリエチレン管の記載があり、M-19 図よりポンプ室立下げ後の配管 65A が該当と読取れますが内訳書に記載ありません。施工箇所不明のステンレス管(薄肉)が内訳書に記載されていますが埋設配管材料はステンレス管(薄肉)と読替えてよろしいでしょうか。 | 消火栓用水槽内の水中部の配管がステンレス管(薄肉)となります。内訳書のとおりに、消火栓の配管は配管用炭素鋼鋼管(白)で、屋外は露出配管となるため、積算は内訳書のとおりにしてください。 |
| 4 | 内訳書記載の産業廃棄物処分費の金属類、混合廃棄物の数量について撤去図面内容から少ないように思われますが、本工事での撤去機器・配管・ダクト・保温材(アスベスト除く)全て含まれた数量として考えてよろしいでしょうか。 | 本工事の産業廃棄物処分にかかわる全てが含まれています。 |

| | | |
|---|---|---|
| 5 | 撤去給水配管の管材について、 図面と内訳では異なります。内 訳書を正と考えてよろしいでし ょうか。 | 内訳書が正となります。 |
| 6 | 現地確認したところ、M-28 図 通り芯 4、C に記載の【温度検出 器×1、湿度検出器×1】があ りませんでした。今回の改修工 事では更新となる空調の制御に ついてどのように考えればよろ しいでしょうか。 | ACP-1-3 について、図面のとおり室内 に温度検出器及び湿度検出器を設置 し、空調機の内部で制御となりま す。他パッケージエアコンについて は、機器付属のセンサを使用して制 御を行います。 |
| 7 | M-23 図、M-29 図より大集会室 FCU-3×10 台の撤去に伴う撤去配 管は、床上にてプラグ止めと考 えてよろしいでしょうか。 | 床上でプラグ止めです。 |

(公表用)

条件付一般競争入札 質問・回答書

工事名 南部図書館耐震補強外機械設備工事

| 質問内容 | | 回答 |
|------|---|---|
| 1 | M-01 図 特記仕様書・M-35 図 概略工程表によると、準備期間は10月1日からで、実質工期は5ヵ月となっております。積算上設定されている、工期は5ヵ月と考えてよろしいでしょうか。 | 5ヵ月となります。 |
| 2 | M-22 図 撤去機器 BH-1：温水ボイラー及びRR-1：チリングユニットのメーカー及び型番のご明示をお願いいたします。 | BH-1：前田鉄工所（前田温水ヒーターMFV） RR-1：三洋電機（SCP-80C） となります。 |
| 3 | 内訳書P.37 撤去工事 機器設備 温水ボイラーのアスベスト除去工事について、現地で解体しアスベスト除去工事（既存メーカー工事）を行うのか、解体せずに処分場にて、アスベスト除去工事を行うのか、どのようにお考えでしょうか。 | 温水ボイラーのアスベスト除去について、現地で解体せず、搬出後に処分場でアスベスト除去と想定をしています。 |
| 4 | M-28 図 地下貯油槽は、「掘出し後碎石埋め戻し」となっておりますが、舗装復旧まで見込む必要はないと考えてよろしいのでしょうか。 | 舗装復旧ではなく、図面記載のとおり、碎石埋め戻しとしてください。舗装復旧が必要となった場合は、工事の際に施工協議の対象とします。 |
| 5 | M-15・16 図（改修）M-25・26 図（撤去）1階・2階の湯沸室フード及びチャンバー（2箇所）について、撤去は建築工事、新設は、設備工事と考えてよろしいでしょうか。新設のSUSフード及びチャンバーの詳細がございません。仕様詳細をご明示ください。 | M-25・26 図のとおり、湯沸室フード及びチャンバーの撤去は本工事となります。新設については、M-05・06 図の機器表とおり、レンジフードファンの設置となります。 |
| 6 | 内訳書P.25 産業廃棄物処理費に、煙道・煙突の処分費は見込まれていますか。 | 見込まれています。 |

| | | |
|----|--|---|
| 7 | M-11・12・13 図及び内訳書 P. 12 計装工事、新設配管配線がござい ますが、撤去の図示がござい ません。ご明示願えますでしょ うか。 | 別途発注の電気設備工事に対応とな ります。本工事の内容には含まれて いません。 |
| 8 | M-19・M-32 図 量水器廻り撤去 新設工事において、道路境界フ ェンス付近のサクラ（根）が、 干渉します。サクラの根は、切 断してもよいのでしょうか。ま た、付近の石碑の移動が必要に なると思われます。どのよう にお考えでしょうか。伐根・石碑 移設等が発生した場合、契約後 協議としていただけますでしょ うか。 | 樹木に影響があると考えられる配管 経路については、施工前に施設管理 者と現場の立会いを行った後で施工 を行うこととします。 樹木の伐採について、別途発注の建 築工事に対応となります。 石碑の移設が必要となった場合は、 工事の際に施工協議の対象としま す。 |
| 9 | 内訳書 P. 19・M-02 図 屋外地中 給水管 内訳書：水道用ポリエ チレン管（硬質）は、耐震型水 道用ポリエチレン管と考えてよ ろしいのでしょうか。M-02 図で は、水道用ポリエチレン二層管 となっておりますが、どちらを 正とすればよろしいでしょ うか。 | 内訳書が正となります。 |
| 10 | M-32 図 ガス収納庫のコンクリ ート基礎は撤去と考えてよろし いのでしょうか。その場合、工事 区分は、設備工事となるのでし ょうか。 | ガス収納庫のコンクリート基礎は残 置となります。 |
| 11 | M-19・M-32 図 建物北側車庫側 面 ガス収納庫付近⑦～④ 給 水管地中撤去新設工事におい て、柵等が数か所、干渉するか と思われますが、どのようにお 考えでしょうか。 | 積算は内訳書のとおりとしてくださ い。柵の撤去及び新設が必要とな った場合は、工事の際に施工協議の対 象とします。 |

| | | |
|----|--|---|
| | <p>以下（12～20）の項目については、内訳書へのお見込みが不明です。どのようにお見込みでしょうか。</p> <p>入札時に項目を追加してよろしいでしょうか。また、見込まれていない場合は、契約後協議と考えてよろしいですか。</p> | |
| 12 | <p>M-32・M-33 図 ガス工事 ガス給湯器以外の撤去（ガス栓・プラグ止め・収納庫・露出配管）及びガスメーター・ガスボンベ（返納）・収納庫コンクリート基礎撤去</p> | <p>積算は内訳書のとおりとしてください。工事の際に施工協議の対象とします。</p> |
| 13 | <p>M-24・M-25 図 350Φ煙道及び・コンクリート製煙突・SUS製煙突350Φの撤去費及び、撤去後プレート塞ぎ</p> | <p>コンクリート製煙突は残置となります。SUS製煙突350Φの撤去及びプレート塞ぎについては、内訳書の撤去工事 機器設備の温水ボイラーの項目に含むとなります。</p> |
| 14 | <p>M-14 図（改修）・M-24 図（撤去）撤去新設機械室 M-24 図：吸込口 HS400×400（撤去） M-14 図：吸込口 HS550×500（新設）</p> | <p>吸込口の新設について、積算は内訳書のとおりとしてください。工事の際に施工協議の対象とします。吸込口の撤去について、内訳書の撤去工事 ダクト設備の長方形ダクト撤去に含むとなります。</p> |
| 15 | <p>M-14 図 キャンバス継手 1435×1490 新設</p> | <p>積算は内訳書のとおりとしてください。工事の際に施工協議の対象とします。</p> |
| 16 | <p>M-15・16 図 制気口 VHS（フィルター付）200×200 2個及びボックス（内貼共）新設</p> | <p>制気口について、積算は内訳書のとおりとしてください。工事の際に施工協議の対象とします。ボックス（内貼共）については、内訳書の空気調和設備 ダクト設備 チャンバー類に含むとなります。</p> |

| | | |
|----|---|--|
| 17 | M-25 図 吸込口 1250×1850H (清掃後再使用) の、取外し・ 再取付費及び清掃費 | M-25 図のとおり吸込口 1250×1850H は、取り外しを行わず、再使用とな ります。 |
| 18 | M-15・16 図 湯沸室 SUS フード 及びチャンバー (2ヶ所分) 新 設 | 質問内容 5 のとおりとなります。 |
| 19 | 計装工事 配管・配線撤去 | 質問内容 7 のとおりとなります。 |
| 20 | 伐根費用・石碑移動費 | 質問内容 8 のとおりとなります。 |